

はつらつ1月号

令和4年度 1月号

香川大学教育学部附属坂出小学校

保健室

今年ことしは兔うさぎ年としですね。「兔うさぎの登のぼり坂ざか」ということわざがあります。兔うさぎは後うしろろ足あしが長ながく、坂ざかを勢いきおいよく登のぼることができまるため、「持もち前まえの力ちからを発は揮つきできる」という意味いみで使つかわれます。みなさんが登のぼり坂ざかでも力ちからを発は揮つきできまるよう、保健室ほけんしつからサポさートとします！！



が つ ぎょうじよてい
～1月の行事予定～

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9 成人の日	10 始業式	11 給食開始	12 委員会⑥	13 移動図書	14 中学校 入試
15	16	17 放送朝礼 おはなしママーず	18 13:00 下校(研究会 リハーサルのため)	19 クラブ⑥	20	21
22	23 常任委員会	24 放送朝礼	25	26 13:00 下校(研究会 前日準備のため)	27 附属坂出小学校研究 発表会	28
29	30	31				

けんきゅうはっぴようかい
～研究発表会について～

- 当日、欠席や遅刻をする場合は、**8時まで**にご連絡をお願いします。
TEL : (0877)46-2692 又は 欠席連絡メール
- 当日までに、欠席や遅刻をすることが把握できている場合は、事前に学級担任までご連絡ください。
- 給食はありません。
- 登下校時刻は、それぞれの学級で異なります。詳しくは、後日、お手紙でお知らせします。



- ・井下 修一/平野 燈 (1東)「すごろくゲームを通して数の世界を広げよう ～大きいかず～」
- ・安岐 美佐子/内田 珠世 (1西)「チャンスを見付けて、モンスターを狙え! ～ボールゲーム～」
- ・毛利 二実子/内田 珠世 (2東)「挑戦! とろとろ絵の具ビッグアート」
- ・岡根 平 (2西)「おすすめのお遊びの魅力を紹介しよう」
- ・小出 早織 (3東)「家造りで大切にしたいことを紹介しよう ～『人をつつむ形ー世界の家めぐり』～」
- ・米谷 直樹 (3西)「マグネット・フェスティバル ～磁石の性質～」
- ・藤井 康裕 (4東)「フワッ クルッ ピタッ 台上前転 ～器械運動～」
- ・好井 佑馬 (4西)「広い心で接するために【B相互理解, 寛容】 ～『へらぶなつり』～」
- ・増田 光一 (5東)「マイ電磁石で釣り上げろ! ～電流が生み出す力～」
- ・滝井 康隆 (5西)「多くの人に楽しく便利な観光を届ける情報通信技術」
- ・竹森 大介 (6東)「水溶液は危険だが役に立つ! ～水溶液の性質とはたらき～」
- ・網野 未来 (6西)「世界の人々の命と未来を守る支援 ～現地の人々と共に～」
- ・矢野 利幸 (5西)「データを集めて身の回りの問題を解決しよう ～割合のグラフ～」
- ・高塚 仁志 (5東)「『かえるの合唱』の変奏をつくろう ～『ます』の鑑賞の学びを生かして～」
- ・東 泰右 (6東)「物語から感じたメッセージを伝え合おう ～『海の命』～」
- ・村上 絢子/橋本 忠行 (実践提案)「ライフスキル学習の推進」

～ボランティアとは～

みなさんは、ボランティアをした経験はありますか？ボランティアとは、お金をもらわず、自ら社会のために活動することです。「お金がもらえないだったら…」「時間の無駄だ…」などの意見があると思いますが、ボランティアで身に付くことがあります。

日本でボランティアが活発になったきっかけ

1995年1月17日、阪神淡路大震災が起きました。その時、周囲の人が協力して食べ物や水を運んだり、けがをした人を助けようとしたりする行動が様々な場所で起こりました。そして、「ボランティアは大切だ」という思いが日本を動かし、毎年1月17日は『防災とボランティアの日』、1月15日から21日は『防災とボランティア週間』と制定されました。



ボランティアで身に付くこと

①コミュニケーション能力が高まる

ボランティアは、様々な年代の方や色々な考えをもった人と関わることができます。話を聞いたり、自分の話をしたりする中で、人との関わり方を学ぶことができます。

②知識の幅が広がる

普段できない活動を通して、初めて学ぶことや、社会が抱える問題などを知る機会となります。

③責任感が高まる

「〇時までにはこの活動を終了する」と考えながら活動することで、自分が取り組むことへの責任をもつことができます。また、「この活動の後はこっちをしよう」など、時間の使い方の上達にも繋がります。



ボランティアは、無理に行う必要はありません。「挑戦しようかな」「この活動興味があるな」と感じたとき、参加してみてください。

7つのまちがいをさがそう♪

